

事業者インタビュー



江文取締役（右）と人事部人事課 野中主任（左）

女性ドライバーや若年層ドライバーの採用状況について

- ★ 現在、約30名のドライバーを雇用しております。
女性ドライバーはいません。若年層ドライバーは20代1名、30代2名で、残りは40～50代です。20代1名は2年前に高卒で採用したドライバーです。

若年層ドライバーの職場での雰囲気について

- ★ ブラザー制度（年齢の近い先輩と新人をマッチさせて指導教育を実施するもの）を採用しており、年齢の近い先輩と近い関係を構築できる体制をとっています。ですので、職場内で話しやすいのではないかと思います。

運転免許の養成制度や社員教育の実施状況などについて

- ★ 運転免許取得のための費用は会社で負担しています。2年前に採用したドライバーは、現営業所の車両サイズの関係で、乗車できませんでしたが、つい最近準中型免許を取得し、ドライバーとして従事し始めたところです。
新人教育については、栃木県足利市に研修施設、実技コースを設置（遊休施設を改修）し、座学、実技の講習を実施しています。
また、指導（管理者）側の職員（全国で200名強）によるコンテストを実施するなど、指導側の職員のスキルアップにも注力しています。

ドライバーの将来的なキャリアアップの方向性について

- ★ ドライバーから、運行管理者に移行し配車係等を経験し管理職へのキャリアアップも実施しています。

事業者インタビュー

パートタイム制や時短勤務制度の導入など、雇用促進に関する工夫について

- ★ 岩槻センターは日曜以外は24時間稼働しているため、庫内作業員については、細かく時間を区切って雇用していますので、ほぼ全員がパートタイム制という状況です。

自社におけるPRポイントについて

- ★ センター内に、職員利用を中心とした保育園を設置しています。受け入れ時間は8:30~19:30ですが、利用者に合わせて受け入れしているので、場合によっては、17:30位に終わることもあります。職員の残業による延長も、保育園職員の対応が可能であれば、柔軟に対応しております。

保育園利用者の職員は、全員が保育園設置後に採用された職員で、保育園の設置により、働きたくても働けなかった方の雇用に繋がったと考えています。

利用者の声としては、職場に保育園があることで、通勤を一緒にでき、また、子供の体調の急変などにより対応が必要になった際にも、すぐに対応できるなど、「子供の近くにいることで安心感が持てる」といった声が多くなっています。



事業者インタビュー

ドライバーを目指す方へのメッセージ

★ カンダコーポレーションは幅広い荷主に対応しているため、色々な仕事に携われます。また、転籍制度も設置していますので、希望する運送貨物の変更の可能性もあります。

岩槻センターでは、保育園を設置し、働きたくても働けなかった方々を採用することで、企業側の人手不足も解消でき、両者にとって良い環境をつくれていると思っています。

今後は、センターは色々な荷主の荷物が集まる場所なので、関係荷主等と連携しセンター内で物販等を実施することで、職業、育児、買物を一カ所で可能にし、生活利便性の向上を目指していきたいと考えています。

また、3/20に加須市豊野台にもセンターを設置しますが、岩槻センターと同様に保育園を設置します。今後も新設する物流センターには同様に保育園を設置していきたいと考えています。

ドライバーは大変な仕事だと思いますが、利用者から感謝されることがあり、やっていて良かったと感ぜられる職種だと思っています。

トラック事業者の方へ、雇用促進に向けたアドバイス

★ 当社もうまくいっているわけではありませんが、女性を採用するためには、朝出たら夕方まで戻らない運行ではなく、軽など色々な車両を使用し、短時間運行業務を実施できれば、今よりは採用の可能性が高まるのではないかと思います。

